

Vol. 107

発行日

令和3年3月10日

発行所

株式会社 道の駅ひらた

発行人 駅長 高野哲也

電話 0247-55-3501

しばざくらの里 道の駅ひらた

ロードオアシスひらた



EV用急速充電器

1ヶ月早く供用開始



ご利用は24H。急速充電専用カードのみの対応となります。設置後早速給電する車両が見られました。



先月号でお知らせした急速発電機が、役場や関係者の努力で予定より1ヶ月早く、3月1日に供用開始できました。いわきく郡山間のほぼ中間に位置するだけにお客様のニーズは高く、道の駅ひらたにも多くの設置要望が寄せられていました。カーボンニュートラル、あるいはSDGsに少しでも寄与できればと思います。

国交省 平田村 道の駅ひらた

防災3者会議

2月24日(月)、「道の駅第3ステージ」の実現に向けて、万一の災害事



に道の駅ひらたの果たすべき役割、国、村との連携確認、防災設備の点検等についての会議および確認作業が行われました。国土交通省郡山国道事務所、村産業課、村住民課各担当、道の駅ひらた駅長が道の駅に集まり、協定書、覚書等の内容確認、想定される災害と役割分担等について意見を交わした後、非常用電源、発電機用燃料、備蓄倉庫の備品、情報案内装置等について稼働方法、量等について確認しました。
(次頁へ続く)

▽2月〜3月の動き△

○2月4日(木) 雪ざらしそば用玄そば埋設作業(道の駅しもっこ)

○2月11日(木・祝) 品種検討会・種子販売会

○2月12日(金) ECサイト活用オンラインセミナー

○2月24日(水) 国交省村連携防災会議

○2月25日(木) 取締役会、平田村ハバナ口生産組合役員会

○2月26日(金) 郡山広域圏ビジョン懇談会

○3月1日(月) 急速充電器供用開始

○3月4日(木) 雪ざらしそば玄そば掘り出し

○3月8日(月) 平田村ハバナ口生産組合全員協議会

○3月17日(水) 春彼岸花市(〜20日(土))

○3月31日(水) 年度末社長訓示

(前頁から続く)

また災害用公衆電話(有線)および衛星携帯電話(イリジウム電話)の通話テストを行いました。

東日本大震災から10年の節目を迎えましたが、台風、大雨、大型地震と災害が続き油断なりません。異常気象という言葉をよく聞きますが、昨今はそれが“正常”とさえ思える状況です。「備えよ常に」の心がけで運営に当たります。

直売組合 品種検討会・種子販売会

2月11日(木) 感染予防のため、中央公民館講堂で開催され、たくさんの方の農家の皆さんが参加されました。

鈴木農場(郡山市)代表鈴木光一さんの講話
「今年の有望品種と栽培の「コツ」のあと質疑応答、



種子販売と続き、皆さん自分の作付け計画に従って種子を購入していました。高齢化がすすんでいます。今年も健康に気を付けてつづがばりましょう。

平田村ハバネロ生産組合

全員協議会開催

3月8日(月)、「ビューティフルファイヤーズ」(ハバネロ生産組合の愛称 会長矢吹一也さん)の全員協議会が、会と道の駅ひらた共同開催

で開かれました。生産や商品開発等、今年度の活動方針を検討し、種子の配布を行う会です。会議にはハバネロPR大使をお願いしているWAAHHA本舗所属チエリー吉武さんもZOOMによりオンライン参加してください、色々な意見や提案をさせていただきます。

2月25日に開催された役員会にもとづき、会長、駅長から事業案説明が行われ、活発な討議が行われました。結論が出ない議案については来月の総会までの宿題として継続



審議となりました。

主な事業は次の通りです。(順不同)

- WAAHHA本舗、吉本興業と連携した新商品開発
- ハバネロの日制定
- ハバネロフェス開催
- ハバネロ以上の激辛唐辛子栽培と粉末化 など

告知です

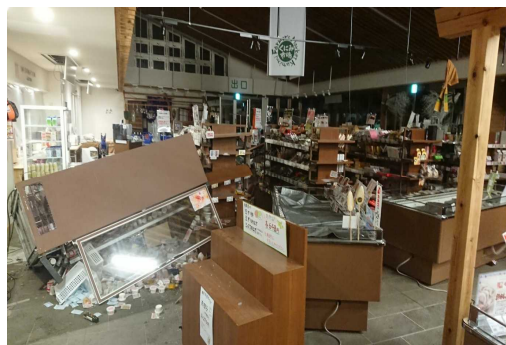
◆春彼岸 花市

- ・ 3月17日(水)～
- 3月20日(土)
- ・ 道の駅ひらた特設会場

支援募金お願いします

2月13日夜に起きた福島県沖震度6強地震(仮称)には驚かされました。当駅は幸い大きな被害は

ありませんでしたが、県内では道の駅そうま、道の駅国見が甚大な被害を受けました。東北道の駅連絡会では被災した道の駅支援の募金活動を行っております。温かい善意をよろしくお願い申し上げます。



大きな被害の道の駅国見

◇編集後記◇

震災10年。「フクシマ50」という映画を見た。詳細を語る余白はないが、ヒーローが生まれるような原発はあってはならないと、妙な違和感と共に思った。(K)